

東武百貨店池袋店での「大隅のさかな」フェア ～関東エリアでの大隅の水産物PR販売～

令和7年3月13日 大隅地域振興局

大隅半島の漁協と市町・県でつくる“おおすみ水産振興協議会”は、2月27日～3月4日の6日間に東武百貨店池袋店8F催場で開催された「大鹿児島展」にブースを出し、カンパチ漬けと炙り丼をはじめ、牛根ブリ大将、海の桜勘、かのやカンパチ、錦笑ヒラマサ、志布志湾産チリメン、生シラス、ウツボ加工品、キビナゴ等各種一夜干し、その他水産加工品の販売・PR活動を行いました。

また、3月1日(土)と2日(日)はフィッシャリィガール(鹿屋中央高校女子生徒2名)によるカンパチ解体ショーも行われ、練習の成果を十分発揮して、きれいに捌きました。事前に広告に出していたこともあり、大盛況でした。

適宜試食も提供し、関東に馴染みの薄い魚種の食べ方などについて対面で説明し、一定金額を購入いただいたお客様には当協議会で作成した3兄弟ポーチ(ブリ、カンパチ、ヒラマサの絵が描かれたもの)をプレゼントし、大隅のさかなをPRしました。



販売ブースの様子